

2018年9月28日

各位

阪和興業株式会社

二次電池向けニッケル・コバルト化合物等 製造会社への出資に関するお知らせ

阪和興業株式会社(以下、当社といいます。) は、二次電池の製造に欠かせない高純度ニッケル・コバルト化合物を鉱石から一貫して製造することを目的として、インドネシア共和国スラウエシ島に設立する QMB NEW ENERGY MATERIALS CO., LTD. (以下、QMB といいます。) に対して一部出資することを決定し、2018年9月28日に出資契約を締結いたしました。

QMB 社は、同地にてニッケル鉱石からステンレス鋼の一貫製造を手掛ける世界最大のステンレス鋼製造メーカーである青山控股集团有限公司(以下、青山鋼鉄といいます。) の関係会社2社、中国国内最大の電池リサイクルと二次電池部材生産者である格林美股份有限公司(以下、GEM といいます。) の関係会社、世界最大の車載用リチウムイオン電池製造メーカーである寧徳時代新能源科技股份有限公司(以下、CATL といいます。) の関係会社、ステンレス鋼向け原料や二次電池向けニッケル・コバルト化合物の世界的な取り扱い実績を持つ当社が合弁会社を設立し、参画企業がそれぞれの優れた経営資源を持ち寄ることでいち早く二次電池向け高純度化合物を製品化することを企図しており、インドネシア共和国において高純度ニッケル及びコバルト等の化合物を製造し、需要の中心である中華人民共和国を軸に販売活動を行います。

また、本投資案件に加えて、GEM と青山鋼鉄が共同で中華人民共和国福建省寧徳市に二次電池前駆体及び正極材を製造することを目的で開発する寧徳新能源材料産業園の鋤入れ式も行われ、当社代表取締役社長の古川弘成が招待され参列いたしました。

当社は、車載及び蓄電機器向けリチウムイオン電池(以下、LIB といいます。) の中長期的な需要の高まりから、LIB 市場における成長は今後急拡大していくと予想しております。また当社は、長年 LIB の重要な部材である正極材向けの主原料において一定の実績を積み重ねていることから、一層高まる需要家からの要求に応えるべく、需要が最も伸びると期待されている中華人民共和国を中心とした二次電池マーケットにおいて、存在感をもって販売拡大を目指していきます。

以上

< QMB NEW ENERGY MATERIALS CO., LTD. - 概要 >

所在地 : TSINGSHAN PARK, CENTRAL SULAWESI PROVINCE, INDONESIA
(青山鋼鉄インドネシア工場園区内)

資本金 : 約 210 百万米ドル

株主構成 :

(青山鋼鉄関係会社)	{ NEW HORIZON INTERNATIONAL HOLDING LTD.	(21%)
	{ PT INDONESIA MOROWALI INDUSTRIAL PARK	(10%)
(GEM 関係会社)	GEM (JINGMEN) NEW MATERIAL CO., LTD.	(36%)
(CATL 関係会社)	GUANGDONG BRUNP RECYCLING TECHNOLOGY CO., LTD.	(25%)
(当社)	阪和興業株式会社	(8%)

< プロジェクト概要 >

プロジェクト地域 : 同上

プロジェクト製品 : 二次電池向け 高純度ニッケル・コバルト化合物 等

生産予定数量 : ニッケル純分 年間約 50,000 トン

コバルト純分 年間約 4,000 トン

その他

生産予定時期 : 2019 年度中の稼働を目指します。

> お問合せ先

〒104-8429 東京都中央区築地一丁目 13 番 1 号

阪和興業株式会社 特殊金属部 第三課 (ニッケル&アロイ原料)

担当 : 伴野・曹

電話番号 : 03-3544-2451 / 03-3544-2455

以上